



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6418 URL http://www.jcm-hq.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員人事総務 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6703-8400
 企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 (ホームページに掲載)
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,996	14.4	981	13.8	1,102	43.4	671	22.1
25年3月期第2四半期	12,239	15.9	861	115.8	768	97.3	549	87.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,877百万円(187.9%) 25年3月期第2四半期 652百万円(45.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.88	-
25年3月期第2四半期	20.37	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	31,119	25,874	83.1	959.04
25年3月期	29,449	24,294	82.5	900.46

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 25,874百万円 25年3月期 24,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	7.00	-	11.00	18.00
26年3月期	-	8.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当9円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	16.0	1,870	40.6	1,950	5.3	1,440	0.6	53.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	29,662,851株	25年3月期	29,662,851株
期末自己株式数	26年3月期2Q	2,683,715株	25年3月期	2,682,553株
期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	26,979,521株	25年3月期2Q	26,980,398株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な民間需要を背景に緩やかな回復基調が続き、また、マイナス成長を続ける欧州では下げ止まりの兆しが現れるなど、全体として持ち直しに向けた動きがみられました。一方、国内経済は、デフレ脱却に向けた一連の金融・財政政策の効果により円安・株高が進み、輸出企業を中心に企業業績の改善がみられるとともに、景気回復への期待感から個人消費の拡大が続くなど、緩やかな回復へと向かいました。

当社グループを取り巻く環境について、海外ゲーミング市場では、北米地域は新規カジノの開設が続くなど安定的に推移し、また、欧州地域においても比較的堅調な需要がみられました。一方、国内の遊技場向機器市場では、マーケットに対する減退感からその規模が縮小するなど、総じて厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、国内外の顧客のニーズを捉えた積極的な販売活動を展開して、受注の確保に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は139億96百万円（前年同四半期比14.4%増）となりました。利益面では、営業利益は9億81百万円（前年同四半期比13.8%増）、営業外収益として為替換算差益を計上したことから経常利益は11億2百万円（前年同四半期比43.4%増）、四半期純利益は6億71百万円（前年同四半期比22.1%増）となりました。

なお、当第2四半期の為替レートは、米ドル95.90円（前年同四半期は79.78円）、ユーロは125.80円（前年同四半期は103.76円）で推移いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、国内における販売事業の集約を目的とした会社組織の変更に伴い、従来の報告セグメントである「日本金銭機械」及び「遊技場向機器事業」をまとめて「日本地域」に変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

日本地域

米国の100ドル紙幣新規発行の影響から金融機関向け紙幣鑑別機の売上は伸びましたが、流通市場向け紙幣還流ユニットの販売が、OEM顧客の導入計画の変更から減少したことに加え、パチンコ市場の低迷と需要の減退により、遊技場向けの関連設備機器の販売が減少したことから、当セグメントの売上高は66億66百万円（前年同四半期比16.6%減）、セグメント利益は2億60百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。

北米地域

過去に販売した旧タイプの紙幣識別機ユニットの入替促進が順調に推移するとともに、金融市場向け紙幣識別機ユニットのOEM顧客への販売が好調を維持したことから、当セグメントの売上高は51億85百万円（前年同四半期比30.5%増）となり、セグメント利益は3億94百万円（前年同四半期比44.1%増）となりました。

欧州地域

堅調な需要を背景に、顧客のニーズを的確に捉えた、新製品である紙幣還流ユニットの販売が伸長したことに加え、英国の流通市場向け紙幣識別機ユニットの販売が好調であったことから、当セグメントの売上高は39億23百万円（前年同四半期比96.6%増）、セグメント利益は5億87百万円（前年同四半期比196.0%増）と、それぞれ大幅な増加となりました。

アジア地域

当セグメントは、主に当社グループの生産機能を担っております。海外グループ会社向けの出荷が堅調に推移したことなどから、売上高は48億99百万円（前年同四半期比12.8%増）となり、セグメント利益は1億55百万円（前年同四半期比35.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は311億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億70百万円増加いたしました。「現金及び預金」、「原材料及び貯蔵品」が増加した一方、「商品及び製品」が減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は52億45百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は258億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ、15億79百万円増加いたしました。四半期純利益を計上したほか、為替換算調整勘定が増加したことによります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間では、仕入債務の減少1億72百万円などの資金の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益11億円、売上債権の減少5億58百万円、たな卸資産の減少13億44百万円などの資金の増加がありま

したので、営業活動によるキャッシュ・フローは25億34百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出2億30百万円などの資金の支出がありましたので、2億43百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額3億円、リース債務の返済による支出53百万円などの資金の支出がありましたので、3億54百万円の支出となりました。

これらの結果に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額2億91百万円の資金の増加がありましたので、現金及び現金同等物は92億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ、22億27百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要が見込まれる一方で、原材料・エネルギー価格の上昇、米国の財政状況、新興国経済の先行き不安等の景気下振れリスクがあり、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

平成26年3月期の通期業績につきましては、平成25年5月9日付決算短信の発表数値からの変更はありませんが、今後の需要動向などを確認の上、適時開示が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,810,961	10,130,086
受取手形及び売掛金	5,071,045	4,969,707
有価証券	135,395	150,248
商品及び製品	5,907,926	4,940,218
仕掛品	826,780	920,745
原材料及び貯蔵品	2,336,574	2,602,438
その他	959,949	911,791
貸倒引当金	151,032	167,313
流動資産合計	22,897,599	24,457,922
固定資産		
有形固定資産	4,831,234	4,923,457
無形固定資産	78,294	76,068
投資その他の資産		
その他	1,704,495	1,723,675
貸倒引当金	62,369	61,439
投資その他の資産合計	1,642,125	1,662,236
固定資産合計	6,551,654	6,661,762
資産合計	29,449,254	31,119,685
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,515,882	2,725,018
未払法人税等	74,075	192,812
賞与引当金	287,443	288,410
役員賞与引当金	30,300	10,000
その他	1,601,797	1,524,664
流動負債合計	4,509,497	4,740,905
固定負債		
その他	645,143	504,700
固定負債合計	645,143	504,700
負債合計	5,154,641	5,245,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,216,945	2,216,945
資本剰余金	2,068,964	2,068,964
利益剰余金	24,614,648	24,989,115
自己株式	2,325,927	2,327,518
株主資本合計	26,574,630	26,947,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,095	69,268
繰延ヘッジ損益	2,729	-
為替換算調整勘定	2,358,842	1,142,696
その他の包括利益累計額合計	2,280,018	1,073,428
純資産合計	24,294,612	25,874,078
負債純資産合計	29,449,254	31,119,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,239,606	13,996,251
売上原価	7,552,174	9,128,732
売上総利益	4,687,432	4,867,518
割賦販売未実現利益戻入額	29,790	28,065
割賦販売未実現利益繰入額	31,115	17,647
差引売上総利益	4,686,107	4,877,937
販売費及び一般管理費	3,824,227	3,896,761
営業利益	861,879	981,176
営業外収益		
受取利息	16,977	13,722
受取配当金	11,148	10,708
為替差益	-	68,480
負ののれん償却額	16,024	-
その他	14,498	48,973
営業外収益合計	58,648	141,884
営業外費用		
支払利息	11,056	7,818
為替差損	137,715	-
持分法による投資損失	2,304	10,198
その他	892	2,640
営業外費用合計	151,968	20,657
経常利益	768,560	1,102,404
特別利益		
固定資産売却益	146	296
投資有価証券売却益	15,000	-
特別利益合計	15,146	296
特別損失		
固定資産売却損	-	809
固定資産除却損	314	945
特別損失合計	314	1,755
税金等調整前四半期純利益	783,391	1,100,945
法人税、住民税及び事業税	235,943	410,655
法人税等調整額	2,156	19,038
法人税等合計	233,786	429,694
四半期純利益	549,605	671,250

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
四半期純利益	549,605	671,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,804	6,826
繰延ヘッジ損益	-	2,729
為替換算調整勘定	77,198	1,207,563
持分法適用会社に対する持分相当額	1,260	8,582
その他の包括利益合計	102,743	1,206,589
四半期包括利益	652,348	1,877,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	652,348	1,877,840
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	783,391	1,100,945
減価償却費	286,832	242,150
負ののれん償却額	16,024	-
引当金の増減額(は減少)	183,079	7,458
事業構造改善引当金の増減額(は減少)	58,602	-
持分法による投資損益(は益)	2,304	10,198
受取利息及び受取配当金	28,125	24,430
支払利息	11,056	7,818
為替差損益(は益)	127,756	80,126
有形固定資産除売却損益(は益)	168	1,459
投資有価証券売却損益(は益)	15,000	-
売上債権の増減額(は増加)	50,166	558,502
たな卸資産の増減額(は増加)	204,360	1,344,782
仕入債務の増減額(は減少)	794,584	172,034
未収消費税等の増減額(は増加)	41,842	22,210
その他	191,748	210,125
小計	604,211	2,793,891
利息及び配当金の受取額	28,105	24,627
利息の支払額	11,056	7,818
法人税等の支払額	207,457	276,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	413,803	2,534,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	391,861	-
有価証券の純増減額(は増加)	3,856	4,266
有形固定資産の取得による支出	142,784	230,994
有形固定資産の売却による収入	941	781
無形固定資産の取得による支出	15,057	14,745
投資有価証券の取得による支出	1,303	2,808
投資有価証券の売却による収入	96,481	-
貸付けによる支出	34,690	-
貸付金の回収による収入	50	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	492,080	243,500
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	185,170	300,371
リース債務の増加による収入	21,273	449
リース債務の返済による支出	96,964	53,222
自己株式の取得による支出	78	1,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	260,939	354,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	93,969	291,547
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	433,185	2,227,600
現金及び現金同等物の期首残高	6,508,748	6,982,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,075,562	9,210,306

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	6,179,403	3,955,693	1,989,823	114,686	12,239,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,813,412	16,744	5,645	4,228,791	6,064,593
計	7,992,816	3,972,437	1,995,468	4,343,477	18,304,200
セグメント利益	298,827	273,854	198,470	114,751	885,903

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	885,903
未実現利益の消去	9,835
負ののれん償却額	16,024
受取配当金の消去	167,673
全社収益	11,532
その他の調整額	12,937
四半期連結損益計算書の経常利益	768,560

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	4,817,507	5,134,177	3,915,862	128,704	13,996,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,848,518	50,937	7,807	4,770,497	6,677,760
計	6,666,026	5,185,114	3,923,669	4,899,201	20,674,011
セグメント利益	260,310	394,667	587,572	155,852	1,398,402

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,398,402
未実現利益の消去	72,554
受取配当金の消去	222,975
全社収益	10,733
その他の調整額	11,202
四半期連結損益計算書の経常利益	1,102,404

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、国内における販売事業の集約を図ることを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「日本金銭機械」、「遊技場向機器事業」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の5区分から「日本地域」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の4区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。